

学校だより

# くすのき

3月号



令和6年2月29日

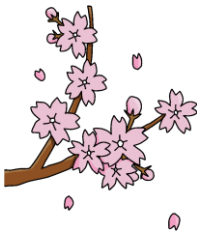
横浜市立本牧南小学校



ホームページはこちらから! 随時更新中→

## 感謝

校長 中村 宏



令和5年度も残り1ヶ月となりました。この1年間、子どもたちは笑顔あふれる学校生活を送ることができました。これも、ひとえに保護者の皆様や地域（ふるさと本牧）の皆様、学区内企業の皆様の御協力のおかげと心より感謝いたしております。

3月の子どもたちに望むことは、この1年間の自分の成長を自他共に認め合うこと、その成長を支えてくれた人やものに感謝することと捉えています。6年生は卒業式に向けての練習が本格的に始まります。中学校へ旅立つ喜びとともに、これまで成長してきたことへの感謝の気持ちを、卒業式での態度や「旅立ちの詩」、歌を通して表現してほしいと思います。

そんな6年生の姿をしみじみと見ながら、あらためて学校生活について考えました。学校生活のよさ、それは様々な人と出会い、様々な価値観に触れながら学ぶことができることにあります。自分とは違う感じ方や考え方を知り、自分自身が広がっていく。共に活動することで、一人ではできなかった新たな経験をし、新しい価値を生み出していく。そんなことができる場が、学校生活であると思います。

令和2年3月、そんな学校生活は一変しました。今の6年生が2年生を終えようとしているときです。学校生活で当たり前だったことが、当たり前にはできない数年間が始まり、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、3密回避、換気、消毒、マスクの着用、黙食等々、教育活動には様々な制限が設けられました。しかしながら、子どもたちはこの数年間、どのような状況であってもできる活動を生み出し、挑戦し、自分たちの小学校生活を充実させるために、多くの方々に支えてもらいながらこの困難を乗り越えてきました。

今年度、新型コロナウイルス感染症が5類へ移行したことを受け、4年ぶりに制限されることのない学校生活を思う存分に満喫してきた子どもたち。しおかぜ運動会やしおかぜ南っ子フェスティバルはもちろん、委員会やクラブ活動、総合的な学習の時間等、新たな時代の幕開けと言わんばかりに、人やまち（ふるさと本牧）とのかかわりを広げ、関係を深め、生き生きと活動していました。その前向きな姿勢、そしてマスク越しではない子どもたちの満面の笑顔に、我々教職員も勇気付けられました。

19日に卒業式を迎える6年生は、学校生活で当たり前だったことが、当たり前にはできない3年間を経験したからこそ、グループ活動ができる、会話を楽しみながら給食を食べることができる、調理実習ができる、みんなで歌が歌える、こういった何気ない日常の当たり前にも感謝できる、豊かでひろい心が育っていると感じます。そして、ここ本牧の地でしっかりと根を張り、これまで以上に自分たちのまわりの人（身近な友達、他学年の友達、幼保の園児、地域の方々等）との出会いやつながりを大切に感じながら、残り少ない小学校生活を過ごしています。

支えていただいた多くの方々に感謝しながら、旅立つ日はもう間近です。皆様のおかげで、支えられるだけでなく、支える側になろうとする子どもが、このまち（ふるさと本牧）に確実に育っています。

## ピンクシャツデー

2月28日(水)は、2中(大鳥中・本牧中)4小(大鳥小・本牧小・本牧南小・間門小)で、ピンクシャツデーの取組を行いました。ピンクシャツデーとは、カナダの学校から始まった、ピンクのシャツや小物を身に付けて、「いじめストップ!」の意思表示をする運動です。本牧南小では、ピンクシャツデーに向けて、学校教育目標にある「やさしさいっぱい」の南小にするためには、どうすればよいかを各学級で子どもたちが話し合い、具体的にどんな取組をするのか決めました。子どもたちが安心・安全な学校生活を送れるように、教職員もピンクのシャツや小物を身に付け、子どもたちのやさしい思いを応援しました。



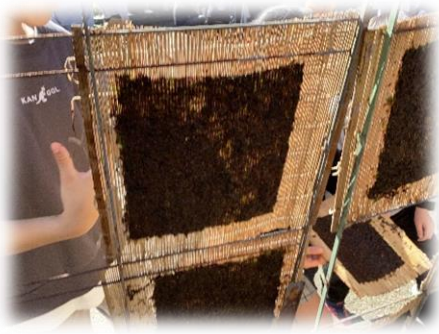
## 1年 みんなで歌った「はじめのいっぽ」

1月29日の音楽朝会では、「はじめのいっぽ」を歌いました。初めて歌を聞く側から歌う側になったため、朝からとても緊張していましたが、「1年間でこれだけ成長したぞ!」といった気持ちを歌声にのせて届けることができました。



## 3年 海苔づくり体験

元漁師の岩崎さんをはじめ八聖殿の相澤館長や地域の方々にご教授いただき、八聖殿で海苔づくり体験をしました。昔は手作業で一枚一枚海苔を作っていたことや普段食べている海苔が「海苔」になるまでには様々な過程があることを感じながら、一人ひとりが作りました。当日は天気にも恵まれ、漉いた海苔は一日で乾きました。乾燥させたものを家庭に持ち帰ったり、授業参観で保護者の方に試食していただいたりし、学習の成果を振り返りました。





## 5年 たくさんの経験から成長しています！～いよいよ6年生へ～

社会科・総合「おいしい米をつくろう!」では、田村さんと八聖殿の相澤館長に協力していただきながら、今までにない量のお米を収穫をすることができました。3月には、できたお米を使って調理実習をし、お米パーティーをします。

総合「食べて運動5-1オリジナル SDGs ～だれもが楽しく過ごす～」では、これまでの取組の成果を授業参観で発表（誰もが楽しんで過ごせるために考えたゆるスポーツや布絵本（りんごプロジェクト）、取り組んできた内容を表した劇）しました。また、オリジナルのSDGsマークを作成し、先日の社会科見学で第一金属工業（株）さんから頂いた帽子につけ、そのオリジナルキャップを全員で被って活動しました。これまでの活動や経験を通して、学級で協力することや相手の立場に立って考えることができるようになり、成長を感じます。

これから、来年度入学する1年生との交流も行います。6年生へ向けて、さらに心も体も成長し、6年生からのバトンをしっかりと受け継ぎます。



## 6年 1年生と一緒に、チューリップを植えました！

ペア学年である1年生から声をかけていただき、先日学校の裏庭にある畑にチューリップの球根を植えました。春になって、チューリップがきれいな花を咲かせることを願いながら、仲良く植えることができました。1年生に優しく声をかける6年生の姿がたのもしかったです！



## 「しおかぜくらぶ」のご紹介と感謝の会

本校の地域学校協働活動事業「しおかぜくらぶ」の方々は、学校と地域を結ぶコーディネーターとして、本牧南小学校を支えてくださっています。

朝の読み聞かせボランティア、家庭科ボランティア等の募集、放課後学習支援「しおかぜ教室」（水曜日放課後開催）の運営、またボランティアの方々へのお茶代や講師皆さんへの謝金支払い等をしてくださっています。

3月7日（木）には、本校の体育館で「感謝の会」を実施します。全校児童と教職員がお世話になっている地域ボランティアの方々へ日頃の感謝の気持ちをお伝えします。

